



## 美味しい寿太郎みかんを学校給食へ (2月15日)

JAなんすん代表理事組合長の岡田晃一さんらが市役所を訪れ、西瀬みかん寿太郎とぬまづ茶を寄贈しました。岡田さんは「地域の特産品を知ってもらい、学校給食や食育に役立ててください」と述べました。寄贈された寿太郎みかんは、市内の小学校の学校給食で提供されました。

## すそのんの誕生日をファンとお祝い (2月23日)

すそのんファンミーティングが市役所多目的ルームで開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、事前申し込み制による少人数での開催となりましたが、一緒に記念写真を撮ったり、レクリエーションをしたりして楽しいひとときを過ごしました。今年もすそのんの活躍に注目しましょう。

特派員：小林 達次



## 富士山を題材にしたさまざまな作品 (2月23日)

2月15日(月)から3月1日(月)まで、生涯学習センターで富士山芸術展が開催されました。富士山を題材に募集した絵画、写真、俳句や陶芸などのジャンルを問わないさまざまな作品が展示され、訪れた人々が興味深く見入っていました。

## 色の不思議な魅力を体験 (2月27日)

親子チャレンジ広場科学遊び教室が東西公民館で開催されました。黒色のサインペんに隠されたさまざまな色を見つける実験に興味津々で取り組みました。最期は丸い「ろ紙」に好きな色を塗り、世界に一つのカラフルコースターを作りました。

特派員：中村 隆司







**アスリートのための「すその頂飯」  
お披露目会**

(3月1日)

「すその頂飯」お披露目会が生涯学習センターで開催されました。富士の裾野で厳しいトレーニングに励むアスリートたちを、美味しさと栄養バランスを兼ね備えた食事がサポート。勝利の頂きへ導きます。試食をした市長は「楽しく食べて強くなれるメニューです」と感想を述べました。

**聖火リレーのトーチを巡回展示**

(3月1日)

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーで使用されるトーチが市役所多目的ルームで展示されました。このトーチは県内各地を巡回展示されているもので、市内での展示はこの日1日限りです。輝くトーチを間近で見ようと多くの人々が訪れ、記念撮影する姿も見られました。



**小学新1年生に黄色い帽子を寄贈**

(3月8日)

明るい社会運動静岡県裾野地区協議会会長の林孝至さんらが市役所を訪れ、黄色い帽子の贈呈式が行われました。黄色い帽子の贈呈は昭和52年からスタートし、今年で45回を数えます。遠くからでも目立つ黄色い帽子は、4月から市内小学校に入学する新1年生全員に配布され、児童の交通安全に役立てられます。

**裾野駅西口駅前広場の利用開始**

(3月10日)

市が整備を進めている裾野駅西口駅前広場の利用ができるようになり、臨時駅前広場から切り替えが行われました。新駅前広場は駅舎正面にあり、従来の駅前広場に比べ歩行者スペースが広く確保されていたり、バス、タクシー乗り場に屋根がつけられたりするなど、公共交通機関利用者の利便性が向上しました。

